

1 国語に関する調査

【特長】

- ・自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。また、図表等を用いて、自分の考えが伝わるように表現の仕方を工夫することができる。
- ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことができる。

【課題】

- ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することに課題がある。話し手の目的に応じて、話す際の材料を集め、分類したり関係付けたりする活動を取り入れていきたい。
- ・目的に応じて、文章と図表等を結び付ける等して必要な情報を見付けることに課題がある。必要な情報かどうかを確かめたり、情報と情報がどのような関係にあるのかを考えたりしながら読むことができるようにしたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- ・棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができている。数量の大小や差等を読んだり、最大値や最小値を捉えたりする活動を多く取り入れてきた成果と考えられる。
- ・日常生活の場面において、伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができる。

【課題】

- ・分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述することに課題がある。0から1までが何等分されているのかに着目して、単位分数を捉えることができるようにしたい。
- ・「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことに課題がある。基準量と比較量、割合の関係を正しく捉えるために、言葉や図、式を関連付けながら数量の関係を考察できるようにしたい。

3 理科に関する調査

【特長】

- ・赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、「結果」や「問題に対するまとめ」を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができる。

【課題】

- ・レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することに課題がある。事象から新たな問題を見だし、表現する学習活動に取り組ませたい。

4 児童質問紙の結果より

【特長】

- 多くの児童が「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」「人の役に立つ人間になりたい」と回答している。人との関わりを大切にする心情が育まれていると考えられる。
- 「インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べる等）ことができる」と回答した児童が多く、タブレット端末等の ICT 機器を、学習の中で積極的に活用している様子がうかがえる。

【課題】

- 「読書は好き」と考える児童の割合が低い。また、「学校の授業時間以外に全く読書をしない」と回答した児童も多い。身近に本に親しむことができるような読書環境を整えたい。
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と考える児童が多いが、「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童はやや少ない。すべての児童が「分かる」授業づくりを推進するために、児童の興味・関心を高める指導法や教材の工夫をする等、教材研究に努めたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 教材・教具や学習ツールの一つとして、タブレット端末等の ICT 機器を積極的に活用し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげる。
- 国語の授業や読書タイム、図書ボランティアによる読み語りを糸口に読書への関心を高める。また、調べ学習や図書の貸し出し等、学校図書館の一層の有効活用を図る。
- 特定教科の専科指導に加え、学級担任間の授業交換も併せて行い、複数の教員がチームとして一人一人の児童に関わることで、多面的な児童理解につなげる。
- 一人一人の児童が安心して生活できるように、年2回、学校生活アンケートや全児童との面談を実施し、児童理解に努める。また、必要に応じて保護者と情報を共有し、連携を深める。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 規則正しく健康的な生活を送るために、毎日決まった時刻に起き、決まった時刻に寝ることや十分な睡眠を確保することは非常に重要です。
- ゲーム機やスマートフォン、タブレット端末等に触れる機会が増えたことで、視力の低下や睡眠不足等、健康への影響が懸念されます。家庭内のルールをお子さんと再度ご確認ください。
- 社会の一員として地域の行事に進んで参加することで、地域のよさを知り、人とのつながりをもち、地域を大切にする心情を育みたいと思います。引き続き、サポートをお願いします。